

SHARING IS CARING

未来のトモダチへ

MT.001

クリスマスリース・ワークショップ

「赤十字子供の家」の子ども達に、手作りのクリスマスリースを贈りたい。

そんな思いから実現した参加型ワークショップです。

プロといっしょに7つのクリスマスリースを共同で作ります。



日時 2014年12月4日[木] 18:30~20:30 (受付18:15~)

場所 献血ルーム feel 東京スカイツリータウン・ソラマチ 10階

材料費 2000円 (クリスマスリース・キット1個をお持ち帰りできます)

定員 先着30人 **申込方法** 関東甲信越ブロック血液センター

(HPからお申込みください)

赤十字子供の家 昭和25年開設。養育や保護が必要な子ども達を受け入れ、家庭的な環境を感じてもらえるような場を提供する赤十字の社会福祉施設。

写真 左からコロンビア©Virginie Lous/ICRC | イラク©ICRC | シリア©Ibrahim Malla/SARCS | マダガスカル©Boris Heger/ICRC



ICRC



日本赤十字社

SHARING IS CARING

シェアすることは、ケアすること

赤十字は、命をよみがえらせることや、災害や紛争を消し去ることはできません。けれど、189カ国のネットワークと1億人のメンバーによって、たすけあいの輪を地球大に広げることができます。人の痛みや苦しみに手を差し伸べることができます。そうやって、未来のトモダチを増やしていくことはできると、信じています。

赤十字国際委員会
日本赤十字社



CROSS TALK

世界の紛争地や災害地から日本の「赤十字子供の家」まで、世界と日本の子供たちと赤十字の活動をクロストーク形式で幅広くご紹介します。

ナビゲーター

眞壁仁美 MAKABE HITOMI / 赤十字国際委員会 (ICRC) 駐日事務所 広報統括官
山田祐一 YAMADA YUICHI / 日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター総務部
寺田政彦 TERADA MASAHIKO / 赤十字子供の家 園長



WORKSHOP

フラワーアーティストの塚田有一氏を講師に招き、フレッシュなモミや赤い実などをつかって、「赤十字子供の家」に贈るクリスマスリースを共同制作します。そのつくり方を参考に、おみやげのキットでご自宅でもリース作りをお楽しみ下さい。



【講師】塚田有一 TSUKADA YUICHI

(有) 温室代表 ガーデンプランナー／フラワーアーティスト
1991年立教大学卒業後、草月流家元アトリエ、株式会社イデア FLOWERS@IDEEを経て独立。世田谷ものづくり学校「学校園」、東京大学「こまみどりプロジェクト」など手掛ける。2011年よりNPOグリーンディレクター。2011年以降、「花綵列島プロジェクト」や建築家平田晃久氏との「FLOW_ER」展や無印良品でのワークショップなど多方面で活躍。

このワークショップは「NHK海外たすけあい」の一環として実施しています。
「海外たすけあい」は、世界で紛争や災害、飢饉や病気などで苦しむ人々を救うため、日本赤十字社とNHKが共同で毎年12月に実施している募金キャンペーンです。

アクセス

献血ルーム feel

東京都墨田区押上 1-1-2
東京スカイツリータウンソラマチ 10階
03-6456-1972

東京ソラマチ® イーストヤード 12番地のエレベーターで8階まで上がり、8・10F エレベーターに乗り換えて、10階までお越しください。

